

事務事業名		高額医療費共同事業事務費拠出事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	健康医療部	担当課	医療保険課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	国保係	担当課長名	落合 眞	
	施策	3 地域福祉の推進と生活保障の充実					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 国民健康保険制度の適正運営の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	16730	国保(事業)	7	1	3	高額医療費共同事業事務費拠出金					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和59年度～ 年度		根拠法令 条例等	国民健康保険法、共同事業実施要綱					
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		義務的事業		
							実施方法		一部委託		
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)				平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
交付基準80万以上の高額医療費の発生に対する財政運営基盤の安定化を図る目的で、都道府県単位に、市町村保険者の共同事業として、国民健康保険連合会を主体として実施している事業に係る事務費を拠出します。				左記に同じです。						
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
算定の基準となる前々年度各月末一般被保険者数計		人	430,217	423,382	416,787					
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
国民健康保険の保険者				対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
				参画保険者数	者	26	25	25		
目的										
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
国民健康保険財政基盤の安定化を図ります。				成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
				共同事業の財政安定化寄与率(交付金額/拠出額)	%	97.4	93.1	90.0		
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
国民健康保険制度が適正に運営され、安心して医療を受けられる。				上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
				1人当たりの医療費の伸び率	%	3.7	1.5	2.8		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般会計	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円	333	333	350	0	0		
	事業費計(A)	千円	333	333	350	0	0		
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目
		負担金	333	負担金	333	負担金	350		
人件	人	1	1	1					
のべ業務時間	時間	320	320	320					
人件費計(B)	千円	1,245	1,261	1,261	0	0			
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,578	1,594	1,611	0	0			

事務事業名	高額医療費共同事業事務費拠出事務	担当部	健康医療部	担当課	医療保険課	担当係	国保係
-------	------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和59年10月、高額療養費に係る法改正により市町村からの拠出金を財源として都道府県単位で費用負担を調整するものとして国民健康保険連合会において実施されてきましたが、平成14年の健康保険法等の一部を改正する法律(法律第102号)の施行により、運営基盤の安定化を図るため、本事業の拡充、制度化が図られました。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成18年の保険財政安定化事業の創設と同時に、実施要項が全部改正され、交付基準が1件当り80万円以上となって継続して実施され、平成20年度からは、65歳未満、及び65歳から74歳の療養の給付に要する費用の額に、前期高齢者の財政調整制度を考慮したものを対象とするよう改正されました。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特にありません。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外です。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	高額医療費共同事業は、国民健康保険者の運営に係る財政基盤の安定化を図り、結びつきます。また、共同事業に係る事務費の拠出も同様です。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	国民健康保険法附則第26条の規定に基づき、国民健康保険財政の安定化を図るため、高額医療費共同事業を実施することとなり、市が行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	国民健康保険者を対象として、財政基盤の安定化を図ることを意図しており、妥当です。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	共同事業実施要項に基づき、拠出されており、成果を問うものではありません。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	理由・改善案	類似事務事業名
	類似事務事業はない *類似事務事業があれば、名称を記入	理由・改善案	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	国民健康保険事業の広域化の中で、市町村が担う役割が軽減される可能性があります。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	共同事業に係る経費を市町村の国民健康保険被保険者数を基に按分して負担額を決定しており、おおむね適正と思われます。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	国民健康保険制度の広域化の中で、都道府県を単位とする保険者となった場合、市町村の負担が軽減されるかも知れませんが、廃止となるかは未定です。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) *評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			